

息吹を取り戻した古民家

千葉県長生郡 NPO法人 こだま様



空家だった古民家を借りてデイサービス施設に

約百九十年前に建てられた民家。
十九年前から空き家になっていた

のこと、施工側の責任者として
再生の工事は最初から係わらせて
いただきました。

激しく、特に風呂などの水廻り
であった部分は土台の形すらなく
崩壊寸前の状態で、正直どこから
手を付けていいのか腰の引ける思
いがありました。

ひとつひとつ丁寧に施工法を解
決し人の集う施設に変えること
が出来ました。鉄筋コンクリート
造で設備の行き届いたデイサービ
ス施設に比べたら空調システムは
ない、隙間風は吹く、柱は傾いてい
る、ドアの付いた個室はない…なの
に、ここにいる利用者さん、スタッフ

の皆さん元気で明るいのです。

なぜか?

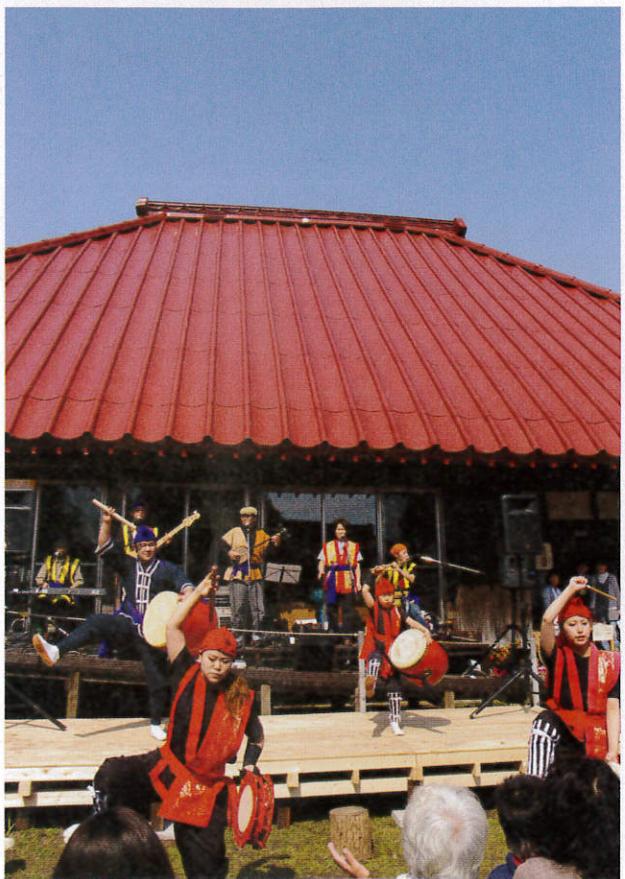
それは大黒柱の前に立つと分か
ります。ふるさとに帰ってきたよ
うな、妙な感覚が体を包み込んで
くれるので。ここに訪れた方はきっ
と、こう言うのでは?

「なんか、いいなあ」

もしこの施設を訪れたなら見て
欲しいものがあります。写真の右
下に見える昔からあったように収
まっているけやきのカウンター、そ

してこの集いの場にある地の松テー
ブルです。息吹を取り戻した古民
家に新しく溶け込み、使い愛され、
更に木のぬくもりを増していくこ
とでしょう。

保川正治



恒例のイベント「こだままつり」では多くのご近所、近郊の人々が集まり、暖かい交流が生まれています。出演「チャンブランズとエーサー隊」そして私の炊いた「鳥飯」定番です。



廊下から長屋門や四季の移り変わりを窓の外を通じて見ると同じ風景でもおもむきが變りますね。



(株)住夢家 0475-24-9501 www.sumuka.co.jp
住夢家はお客様のご要望に真剣に取り組み、住まいの夢を実現させる会社です